

米沢興譲館高校SSH通信



令和2年度イノベーター育成塾

令和2年6月11日（木）

イノベーター育成塾修了式・入塾式が山形大学工学部で行われた模様を紹介する。
修了生には塾長（城戸淳二教授）から直接修了証書が授与された。また、新しく入塾する生徒からは代表者による宣誓が行われた。
今後、入塾した生徒たちは、自らの興味関心に近い研究室に配属され、大学生や大学院生、留学生とともに研究を進めることになる



イノベーター育成塾を修了して

CSS部 3年女子

先日、現3学年CSS部員13名が昨年から取り組んでいた「イノベーター育成塾」の修了式が行われ、修了証書をいただきました。
イノベーター育成塾では、山形大学工学部の研究室に各々が配属され、最先端の研究機材や技術が集まる恵まれた環境で研究活動に没頭することができます。また、塾長である城戸淳二卓越研究教授による「塾長ゼミ」では毎回一つのお題が与えられ、それに対する自身の考えをスライドを用いた3分間のプレゼンテーションで伝える、という活動をしました。他者の多種多様な考えを聴き、塾長からも内容だけでなくプレゼンテーションの仕方についてもアドバイスをいただくことができ、自分の視野が大きく広がりました。
12月には研究の総まとめとしての英語での「専門研究発表会」があり、多くの大学・高校の先生方や、研究室の学生の方々の前で、半年間の研究の成果を口頭発表することができたことで、自分自身の成長を実感しました。
このように、素晴らしい環境下で研究を行うことができ、自身の考えを深めることができたことに大きな達成感と喜びを感じています。イノベーター育成塾で学んだ多くのことを将来に活かすことができるように日々精進していきたいです。

最先端の研究を体験する意義

CSS部 2年女子

先日、山形大学工学部で行われた「イノベーター育成塾」の入塾式に参加しました。「イノベーター育成塾」とは、山形大学工学部の研究室に所属して、大学に通いながら研究を行うというものです。高校の知識を大きく超えた分野の研究になるため、少し不安がある反面、今から始めることの意義を十分に理解し、研究活動に励んでいきたいと思えます。また、並行して行われる「塾長ゼミ」にも参加します。ここでは、城戸淳二先生より、研究をするにあたって身に付けるべき能力や心構え、相手に自分の意見をしっかりと伝えるプレゼンテーションの仕方をご指導いただきます。
この2つの活動から得られる膨大な知識と経験を余すところなく吸収できるように、能動的な学びを心がけたいです。この「イノベーター育成塾」を、自分の成長を日々感じられるような有意義な時間にしていき、そして半年後に行われる英語での専門研究発表会で研究成果をしっかりと伝えられるように、日々の活動に意欲的に取り組んでいきたいと思えます。



142

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741（代表）

